

水源の状況と天候の見通し

(3月～5月)

1	東海地方の天候（2月）	1
2	ダム地点の降水量（2月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（3月～5月）	4

令和6年3月5日



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

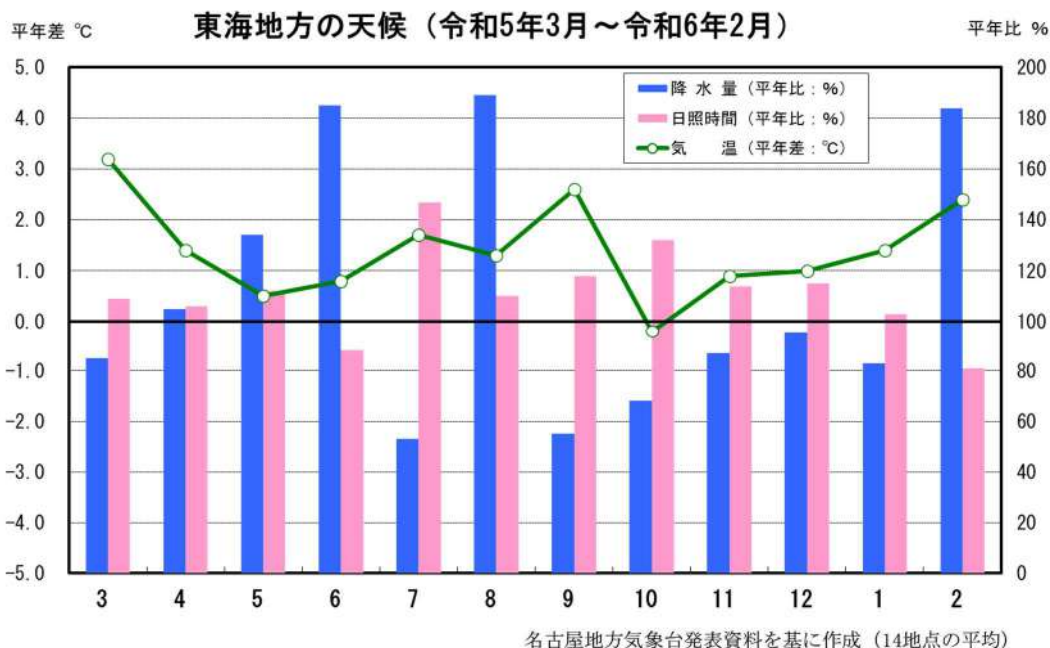
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

1 東海地方の天候(2月)

冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や前線、湿った空気の影
響で曇りや雨となった日が多くなったため月降水量はかなり多く、月間日照時間はかなり少なくな
りました。また、寒気の影響を受けにくく、暖かい空気が流れ込んだ日があったため、月平均
気温はかなり高く、1946年の統計開始以降、第1位の高温となりました。

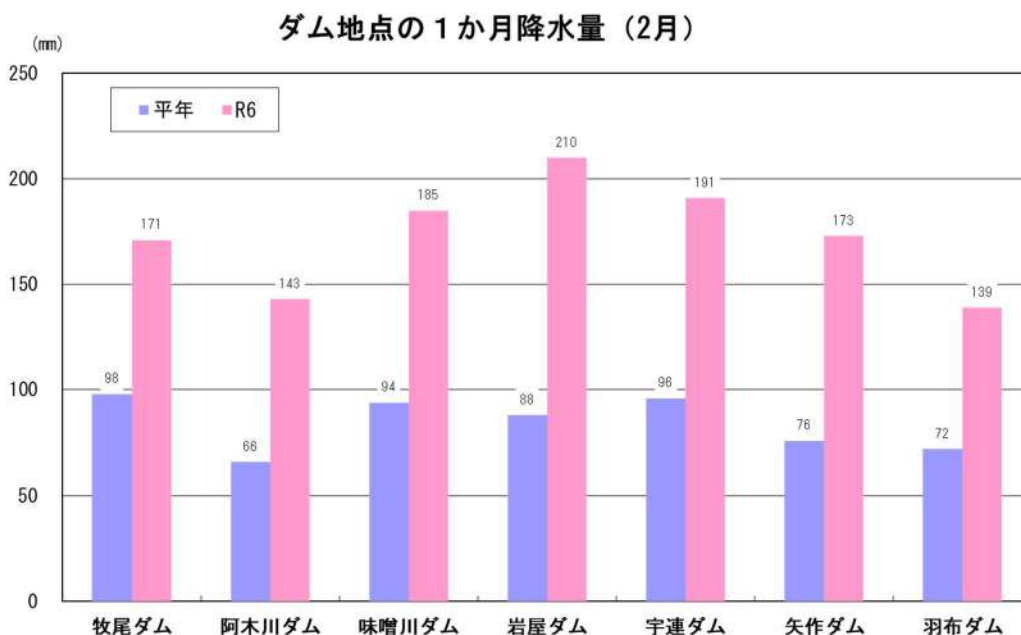
月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「かなり多い」、月間日照時間は「かなり少ない」
となりました。

(名古屋地方気象台 令和6年3月4日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(2月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比205%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和6年2月29日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
 当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R6.2.29

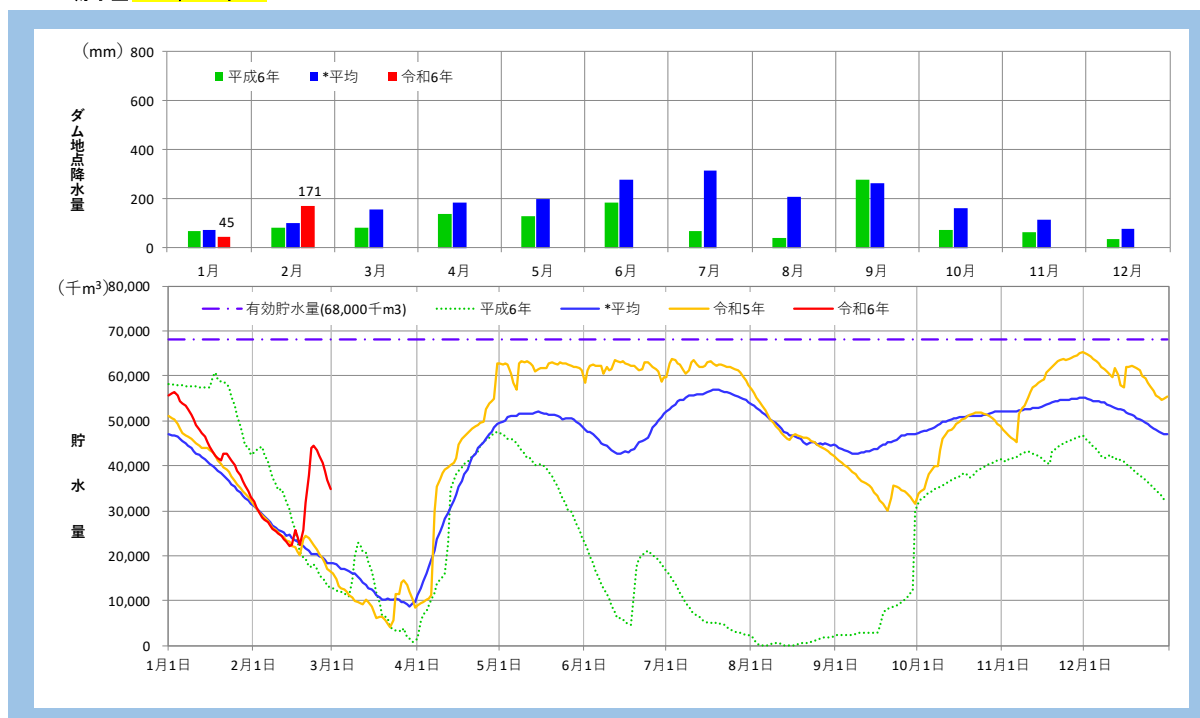
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	34,766	51.1	25.3	+ 25.9
阿木川ダム	22,000	20,758	94.4	80.4	+ 14.0
味噌川ダム	31,000	30,887	99.6	97.5	+ 2.1
岩屋ダム	61,900	50,175	81.1	69.7	+ 11.4
豊川水系					
宇連ダム	28,420	17,195	60.5	54.5	+ 6.0
豊川用水全体	51,820	39,346	75.9	76.3	△ 0.4
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	24,500	37.7	37.0	+ 0.7
羽布ダム	18,461	16,780	90.9	70.2	+ 20.7

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **34,766 千m3**



*平均: 昭和37年1月から令和5年12月
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

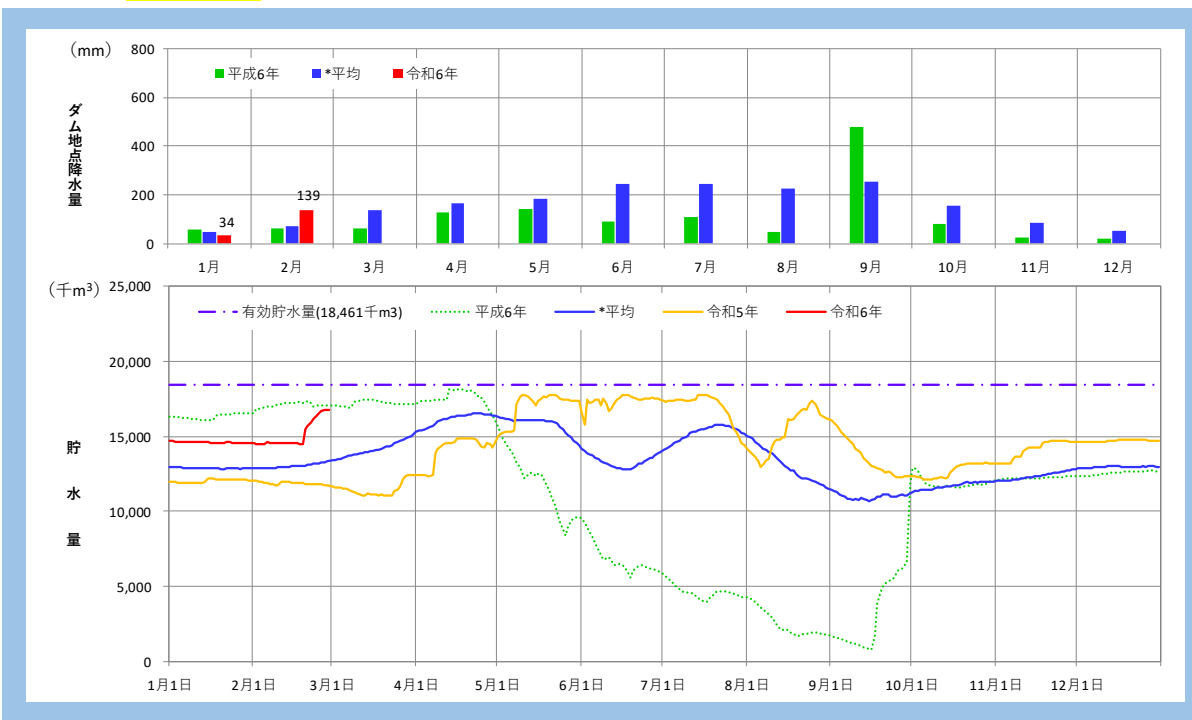
貯水量 **39,346 千m³**



*平均:平成14年4月から令和5年12月(雨量は昭和43年4月から令和5年12月)
 (データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **16,780 千m³**



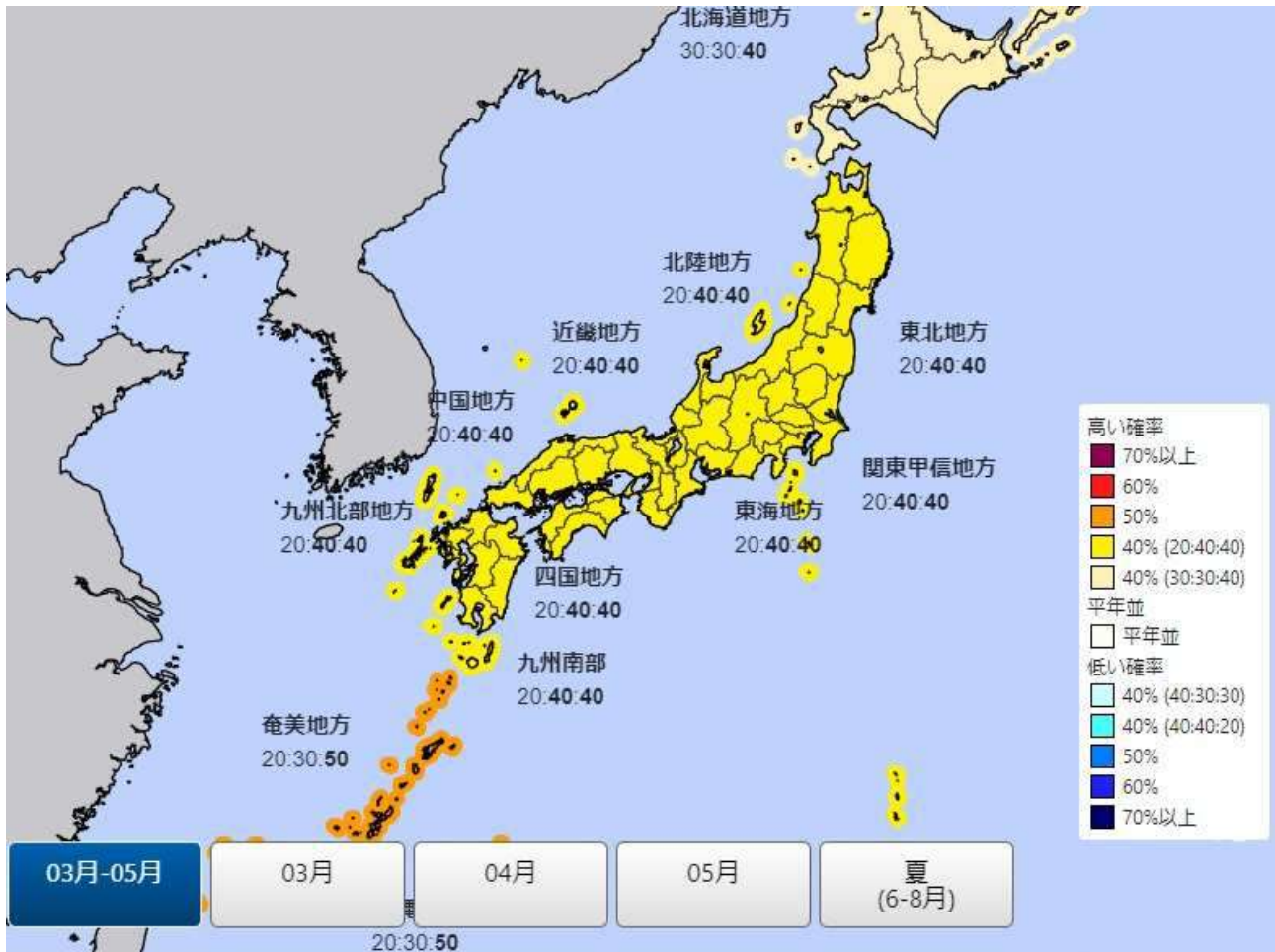
*平均:昭和39年1月から令和5年12月
 (データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(3月~5月)

(名古屋地方気象台 令和6年2月20日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(3月~5月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が40%、高い確率が40%の予報となっています。

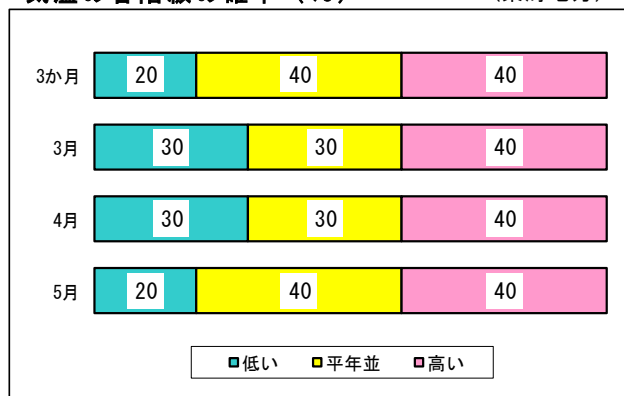


同様に、3月から5月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+2]、3月、4月は[+1]、5月は[+2]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

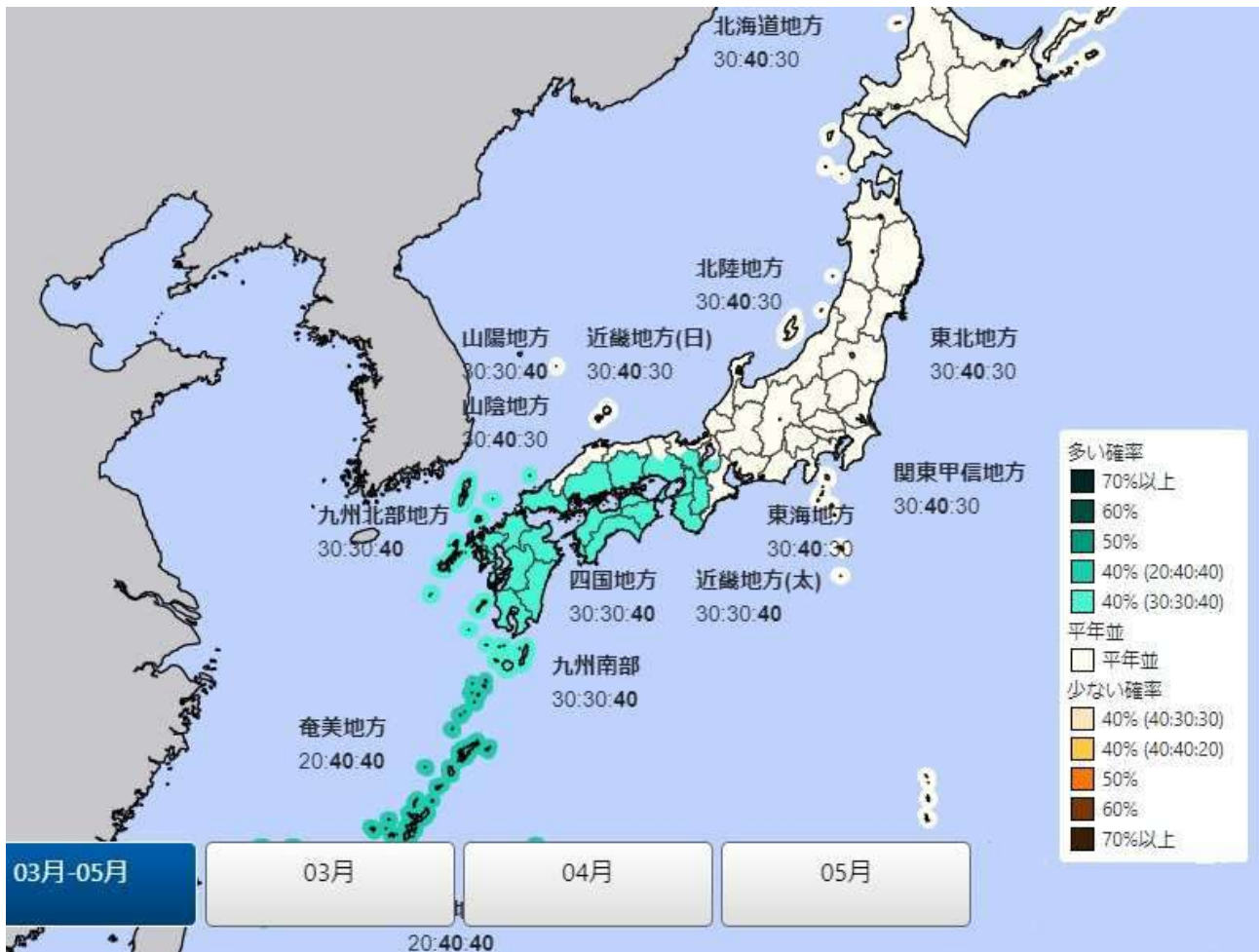


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	3月	4月	5月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40	●			●
	+1	30:30:40		●	●	
平年並	0					
低い	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（3月～5月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が40%、多い確率が30%の予報となっています。

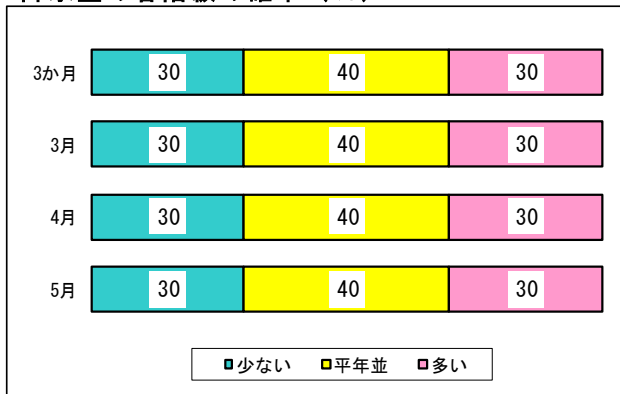


同様に、3月から5月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[0]、3月、4月、5月は[0]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	3月	4月	5月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0		●	●	●	●
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				